

上場会社名 株式会社 WOWOW

上場取引所 東

コード番号 4839 URL <http://www.wowow.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和崎 信哉

問合せ先責任者 (役職名) IR経理局長 (氏名) 尾上 純一

TEL 03-4330-8097

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	52,442	△0.1	6,395	35.2	6,693	32.8	4,166	33.0
25年3月期第3四半期	52,503	6.7	4,729	△7.1	5,039	△5.6	3,133	△7.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,700百万円 (41.7%) 25年3月期第3四半期 3,317百万円 (△0.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	289.43	—
25年3月期第3四半期	217.25	—

当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度(平成25年3月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	53,875	34,124	63.0
25年3月期	56,227	33,584	59.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 33,923百万円 25年3月期 33,380百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6,000.00	6,000.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期(予想)の1株当たり配当については、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で行った株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,500	1.4	7,300	13.7	7,500	9.9	4,600	7.1	324.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で行った株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	14,422,200 株	25年3月期	14,422,200 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	926,400 株	25年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	14,395,250 株	25年3月期3Q	14,422,200 株

当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度(平成25年3月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「経営成績に関する説明」及び3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式分割及び単元株制度の採用について)

当社は平成25年4月26日開催の取締役会において、株式分割及び単元株制度の採用について決議し、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行うとともに1単元の株式の数を100株とする単元株制度の採用を行いました。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は平成26年1月31日(金)に機関投資家向けの決算説明会を開催いたします。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) その他	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況	10
(2) 四半期個別業績情報（参考）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものです。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高水準の是正、活発な公共投資、好調な個人消費などを背景に景気は緩やかに回復しつつありますが、今後、消費税増税を前に、消費者マインドへの影響が懸念されます。

放送業界におきましては、広告市況は回復基調にあり、有料放送市場は、デジタルテレビの普及、BSデジタル放送の多チャンネル化による好影響を経た後、堅調に推移しております。

このような環境下、当第3四半期連結累計期間における収支の状況は、有料放送収入は前年同期に比べ増加しましたが、その他の収入が前年同期比で減少したことから、売上高は524億42百万円と前年同期に比べ61百万円(△0.1%)の減収となりました。前年同期に大型番組の放送を行ったため、番組費が前年同期に比べ減少したことなどにより、営業利益は63億95百万円と前年同期に比べ16億66百万円(35.2%)の増益、経常利益は66億93百万円と前年同期に比べ16億53百万円(32.8%)の増益となりました。四半期純利益は41億66百万円と前年同期に比べ10億33百万円(33.0%)の増益となりました。

当社グループは、放送衛星を使った放送事業に係るサービスを行う「放送」、放送事業に係る顧客管理業務を含む「テレマーケティング」の2つを報告セグメントとしております。各セグメントの状況は次のとおりです。

<放送>

当第3四半期連結累計期間におきましては、オリジナルドラマの新ジャンルへの挑戦や「WOWOWメンバーズオンデマンド」との連動を図るなど「WOWOWプライム」、「WOWOWライブ」、「WOWOWシネマ」の各チャンネルの編成を強化しました。また、当社が放送権を有しているものの放送時間の都合上紹介できないコンテンツを「WOWOWメンバーズオンデマンド」で生配信するなどお客さまのご要望に応えるとともに、デジタルコミュニケーションを強化しました。

「WOWOWプライム」では、「刑事ジョー パリ犯罪捜査班」などの海外ドラマのほか、「連続ドラマW LINK」や「ドラマW 三谷幸喜『大空港2013』」などのオリジナルドラマが好評を得ました。

「WOWOWライブ」では、矢沢永吉の生中継ライブや桑田佳佑のAct Against AIDSコンサートが人気を博しました。

「WOWOWシネマ」では、「アベンジャーズ」や「レ・ミゼラブル」などの話題作が好評を得ました。

映画製作では、WOWOW FILMS「四十九日のレシピ」を公開しました。

また、加入・未加入を問わず、お客さまにコンテンツとの出会いの場を提供する新たなサービスとしてのコミュニケーションサイト「W流 by WOWOW」を4月30日より開始しました。11月9、10日には、26時間にわたりテレビとWebを融合したイベント「TOUCH! WOWOW2013 ひらけ! 9Doors」を開催しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における放送セグメントの売上高は504億95百万円と前年同期に比べ1億22百万円(0.2%)の増収、セグメント利益は62億70百万円と前年同期に比べ18億94百万円(43.3%)の増益となりました。

当第3四半期連結累計期間の新規加入件数等は次表のとおりとなりました。複数契約(注)は、当第3四半期末時点において381,283件(前年同期末に比べ18,997件の増加)となっております。

(注) 当社は同一契約者による2契約目と3契約目につき月額2,415円(税込み)の視聴料金を945円(税込み)に割引しており、当該割引の対象となる契約を「複数契約」と呼称しております。

	新規加入件数	解約件数	正味加入件数	累計正味加入件数
加入及び解約件数 (対前年同期増減率)	354,607 (△24.6%)	349,798 (△10.8%)	4,809 (△93.8%)	2,636,227 (0.4%)

<テレマーケティング>

連結子会社の(株)WOWOWコミュニケーションズにおいて、テレマーケティング業務受託、各種コンタクトセンター受託運営を行っております。セグメント間内部売上の増加により、当第3四半期連結累計期間におけるテレマーケティングセグメントの売上高は44億78百万円と前年同期に比べ69百万円(1.6%)の増収となりましたが、引き続き外部環境は厳しく、高付加価値サービス開発費用の増加及び通信設備の移管費用発生などにより、セグメント利益は1億25百万円と前年同期に比べ2億44百万円(△66.2%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は538億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億51百万円の減少となりました。主な要因は、流動資産で現金及び預金が減少したこと及び固定資産で投資有価証券が増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は197億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億91百万円の減少となりました。主な要因は、流動負債で買掛金が減少したこと及び借入金の返済によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は341億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億39百万円の増加となりました。主な要因は、四半期純利益の計上及び剰余金の配当並びに自己株式の取得によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.6ポイント上昇し、63.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25(2013)年5月15日に公表した連結業績予想の修正は行っておりません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当第3四半期連結会計期間末において以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- ① 加入者獲得・維持に関わるリスク
- ② 加入代理店等に関わるリスク
- ③ B S (放送衛星) 利用に関わるリスク
- ④ 当社の地上設備に関するリスク
- ⑤ B-CASカードのセキュリティに関わるリスク
- ⑥ コンテンツに関わるリスク
- ⑦ 映画製作・配給投資に関わるリスク
- ⑧ 著作権などの知的所有権に関わるリスク
- ⑨ 放送関連法制度に関わるリスク
- ⑩ 加入者の個人情報保護に関わるリスク
- ⑪ 為替レートの変動に関するリスク

なお、当社は平成25年10月、衛星基幹放送の業務認定及びB Sデジタル地球局免許の更新を行いましたため、第29期有価証券報告書「第2 事業の状況 4 事業等のリスク (9) 放送関連法制度に関わるリスク」及び平成25年3月期決算短信添付資料「1. 経営成績・財政状態に関する分析 (4) 事業等のリスク」に記載した同業務認定及び免許の更新期限が一部変更されております。

当第3四半期連結累計期間末日現在における当社グループの主要な業務に係る許認可等の取得状況は以下のとおりです。

許認可等の名称	更新期限	内容
衛星基幹放送の業務認定	平成26年6月16日 平成30年10月26日	基幹放送局提供事業者の保有する基幹放送局(人工衛星)を用いて放送を行うために総務大臣から受けた認定
B Sデジタル地球局免許	平成30年10月31日	地球局(渋谷・菖蒲)から、B Sデジタル放送信号をB Sデジタル放送衛星に向けて送信する無線局開設のために、総務大臣から受けた免許

各リスク項目の詳細につきましては、平成25年3月期決算短信(平成25年5月15日提出)添付資料4ページの「1. 経営成績・財政状態に関する分析 (4) 事業等のリスク」をご覧ください。当社決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ(IR資料室))

http://www.wowow.co.jp/co_info/ir/ref/

(東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

(4) その他

当第3四半期連結会計期間より、(株)フジ・メディア・ホールディングスが当社の「その他の関係会社」に該当することとなりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお特定子会社の異動には該当しませんが、第1四半期連結会計期間において、放送セグメントであった(株)WOWOWマーケティングを連結の範囲から除外しております。また、平成25(2013)年6月24日提出の第29期有価証券報告書に記載のとおり、平成25(2013)年5月にWHDエンタテインメント(株)を子会社化しておりますが、連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため、連結の範囲から除外しております（前連結会計年度末時点においては持分法非適用関連会社）。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,063	11,569
売掛金	3,885	3,917
番組勘定	13,136	13,260
貯蔵品	56	54
繰延税金資産	996	809
その他	1,276	1,674
貸倒引当金	△154	△186
流動資産合計	34,260	31,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,410	2,344
機械及び装置（純額）	4,110	4,399
工具、器具及び備品（純額）	935	724
その他（純額）	9	18
有形固定資産合計	7,466	7,487
無形固定資産		
借地権	5,011	5,011
その他	1,714	1,445
無形固定資産合計	6,726	6,456
投資その他の資産		
投資有価証券	6,186	7,412
繰延税金資産	95	60
その他	1,539	1,387
貸倒引当金	△47	△28
投資その他の資産合計	7,774	8,831
固定資産合計	21,967	22,775
資産合計	56,227	53,875

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,310	11,661
1年内返済予定の長期借入金	1,500	750
未払法人税等	1,634	1,226
賞与引当金	52	35
その他	5,597	4,345
流動負債合計	21,094	18,018
固定負債		
繰延税金負債	—	155
退職給付引当金	1,395	1,425
その他	152	150
固定負債合計	1,547	1,732
負債合計	22,642	19,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	2,738	2,738
利益剰余金	25,149	28,242
自己株式	—	△3,080
株主資本合計	32,888	32,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	559
繰延ヘッジ損益	241	463
その他の包括利益累計額合計	492	1,022
少数株主持分	204	201
純資産合計	33,584	34,124
負債純資産合計	56,227	53,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	52,503	52,442
売上原価	28,318	26,935
売上総利益	24,185	25,507
販売費及び一般管理費	19,455	19,111
営業利益	4,729	6,395
営業外収益		
受取利息	2	2
持分法による投資利益	288	278
その他	65	68
営業外収益合計	356	349
営業外費用		
支払利息	15	6
為替差損	26	37
その他	4	7
営業外費用合計	46	51
経常利益	5,039	6,693
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	9	12
ゴルフ会員権評価損	9	—
ゴルフ会員権売却損	1	—
特別損失合計	20	12
税金等調整前四半期純利益	5,019	6,681
法人税、住民税及び事業税	1,746	2,361
法人税等調整額	128	150
法人税等合計	1,874	2,511
少数株主損益調整前四半期純利益	3,144	4,169
少数株主利益	11	3
四半期純利益	3,133	4,166

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,144	4,169
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59	309
繰延ヘッジ損益	290	159
持分法適用会社に対する持分相当額	△57	61
その他の包括利益合計	173	530
四半期包括利益	3,317	4,700
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,306	4,696
少数株主に係る四半期包括利益	11	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年12月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式926,400株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が3,080百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が3,080百万円となっております。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	放送	テレマーケ ティング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	50,495	1,947	52,442	—	52,442
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2,531	2,531	△2,531	—
計	50,495	4,478	54,974	△2,531	52,442
セグメント利益	6,270	125	6,395	△0	6,395

(注) 1. セグメント利益の調整額は連結調整によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

当第3四半期連結累計期間における売上高実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	売上高（百万円）	前年同四半期比（％）
放送	50,495	100.2
テレマーケティング	1,947	91.4
合計	52,442	99.9

- (注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 3. 放送セグメントには有料放送収入48,506百万円を含んでおります。

(2) 四半期個別業績情報（参考）

① 個別経営成績（累計）・個別財政状態

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	50,495	0.3	6,270	44.2	6,578	43.2	4,108	44.1
25年3月期第3四半期	50,331	7.2	4,348	△1.9	4,593	△8.9	2,850	△15.4

	総資産		純資産	
	百万円		百万円	
26年3月期第3四半期	48,778		29,209	
25年3月期	50,773		28,577	

(注) 個別経営成績（累計）・個別財政状態の数値は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

② 平成26年3月期の個別業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	68,500	1.2	7,300	17.7	4,500	15.9	317	49

- (注) 1. 当四半期における業績予想の修正はありません。
 2. 個別業績予想における1株当たり当期純利益については、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で行った株式分割を考慮した額を記載しております。